地域と医療で咲くコミュニケーション

あまが『夫

2021 No.85









- ●[AGMCニュース] TAVI 5年報告
- ●ぶらり~っと病院探訪 ●ご寄附のお願い ●マスク着用のご協力をお願いします
- ●面会禁止のお願い●病院敷地内及び敷地の周囲での禁煙の徹底について

脳神経外科

多様な脳神経外科疾患に対して一致団結して治療に当たります

脳神経外科で取り扱う疾患は、

脳血管障害、脳腫瘍、頭部外傷のほか、

小児特有の中枢神経疾患、脊髄脊椎疾患、

機能的脳外科疾患 (顔面けいれんや三叉神経痛など) が

あります。

当科ではさまざまな領域で トレーニングを受けた 8名のスタッフが、

一致団結して診療に 当たります。



構成メンバー



[後列・左から] 林/永田/森本/吉本 [前列・左から] 北川/山田/多喜/高橋



提供する主な活動内容

画像診断 (CT、MRI、脳血管撮影)、神経学的診察を通じて的確な診断に繋げます。 手術室で行う直達手術やカテーテル治療、或は双方を組み合わせた治療が可能です。 患者さんの状態や希望に合わせて手術や治療の方針を決定します。

手術をしないという選択も尊重されます。

疾患や治療状況に応じて他科の医師、看護師、リハビリテーション療法士、 ソーシャルワーカー、薬剤師、管理栄養士など他部門のスタッフ、 他の医療機関とも密に連携し、総合的なサポートを行います。





患者さんや地域医療機関への メッセージ 当科では脳神経内科と連携し、脳卒中診療にも重点を置いています。脳梗塞に対する超急性期治療は時間との戦いです。 言語障害や半身不随などの症状があれば、いつでも、迷わず、 直ちに来院、紹介下さい。

心臓血管 外科

患者さんの気持ちに 寄り添いながら 最新かつ最適の治療を行います

心臓や血管の病気を手術で治療する診療科です。 尼崎総合医療センターは日本で心臓手術が始まった 初期の黎明期からの長い伝統があり、

日本を代表する外科医を多数輩出してきました。

その伝統を今も引き継ぎながら、

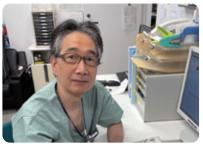
最先端治療にも取り組んでいます。



ハイブリッド 手術の様子

構成メンバー

7名の常勤医と1名の非常勤医が在籍しています。 そのうち心臓血管外科専門医は4名です。



心臓血管外科 田村 暢成



心臓血管外科 岡田 達治



[後列・左から] 前田/岡田/吉田/下地 [前列・左から] 森/田村/吉澤

提供する主な活動内容

先天性心疾患の外科治療

新生児から成人まで、先天性心疾患の 外科治療をあらゆる年齢の患者さんに 対して行います。

後天性心疾患の外科治療

狭心症・心筋梗塞に対するバイパス手術、 心臓の弁が悪くなった弁膜症など、成人 になってから罹患した病気に対して弁 形成術や弁置換術を行います。

大動脈疾患の外科治療

大動脈瘤や大動脈解離などに対する人工 血管置換術やステントグラフト治療を行い ます。

低侵襲治療

経カテーテルでの大動脈弁置換術や僧帽 弁形成術、大動脈に対するステントグラフト 治療、僧帽弁小開胸手術 (MICS) も行って います。

ま者さんや地域医療機関への メッセージ カテーテル治療や低侵襲手術などが可能となり、心臓大血管手術はこの 10 年ほどで大きく進歩しました。各々の患者さんにとってどの治療が最適かを熟慮して最善の治療を提供いたします。同時に患者さんやご家族の心情にも配慮した診療を心がけております。





AGMC ニュース



TAVI 5年報告

大動脈弁狭窄症に対するカテーテル治療『TAVI』

当院で開始して5年が経過し、素晴らしい実績を残せました。 紹介から退院まで、お世話になった皆様に感謝申し上げます。

大動脈弁狭窄症とは

大動脈弁とは心臓の出口にある『ふた』であり、これを通して心臓が血液を大動脈に押し出して全身に届けられます。 この大動脈弁が加齢などが原因で硬くなって開きが悪くなった病気を『大動脈弁狭窄症』といい、進行して重症に なると人工弁に置換することが唯一の救命手段となります。

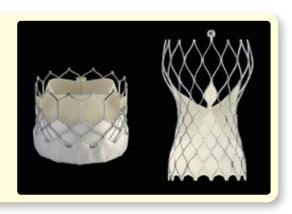
経力テーテル的大動脈弁留置術

Transcatheter Aortic Valve Implantation; TAVI

TAVI(タビ)とはカテーテルを使って人工弁を留置する新しい 手術法で、従来の手術と異なり心臓を止めずに行え、人工心肺も 不要です。

そのため体への負担が軽いのが魅力です。

更に当院においてはほとんどの症例で局所麻酔で傷もほとんどない『超』低侵襲 TAVI で治療が可能です。



過去の本広報誌でも報告してきましたが、当院では 新病院開設の翌年2016年5月からTAVIを開始し、 ちょうど5年が経過しました。この間に多数の患者 さんをご紹介いただき、250名もの患者さんの治療を 実施させていただきました。本治療の特徴としてご高齢 の患者さんが多く(平均年齢が80歳以上)、開胸手術 のリスクが高い症例が多いにも関わらず、当院において は予定手術の患者さんでは術後30日以内や入院中に 亡くなられた方は一人もおられず、極めて良好な実績 を残せたと考えています。ご紹介いただいた先生方 や、当院において来院時から退院までの間にお世話に なった全てのスタッフ・他科の先生方にはこの場を 借りて御礼申し上げます。

一方で大動脈弁狭窄症が原因で心不全を発症され、 薬物治療の効果が十分でないため緊急で治療した 患者さんの中には、救命できなかった方が 2 名おられます。2 名ともに TAVI で心不全は改善しましたが、もともとの併存疾患(1人は肺疾患、もう1人は肝疾患)が原因で他界されました。これらのことから本疾患の早期発見と、治療時期を逃さないことが重要であると再認識いたしました。

紹介医の先生方には当院での 5 年間の総括を、地域連携活性化を目的として立ち上げましたオンライン講演会であります『AGMC循環器連携を深める会』のシリーズの中で報告させていただく所存です。

これからも兵庫県最初の『TAVI 専門施設』の称号にふさわしい、更に質の高い TAVI を求めて改良を続けたいと思っています。当院の TAVI についてはホームページもご参照ください (AGMC、TAVI で検索してください)。



循環器内科部長 当麻 正直 心臓血管外科部長 田村 暢成 ハートチームスタッフ一同

(画像提供:エドワーズライフサイエンス株式会社、日本メドトロニック株式会社)

ぶらり~っと ・ 病院探訪



臨床工学室

崎総合医療センターの縁の下の力持ち、 臨床工学室についてご紹介します。 この部屋はあまり患者様の目に触れない3階の 手術室と集中治療室の間に位置し、院内の 医療機器、例えば人工呼吸器の保守・点検や 広く病棟などで使用されている輸液ポンプ・ シリンジポンプの貸し出しや定期的な点検、 部品交換などを行っています。移動させること が難しいAEDや除細動器は外来や病棟、集中 治療室に定期的なラウンドを行い、いざという ときに問題なく使用できるよう備えています。

医療技術がどんどん進歩するなか、臨床工学 室は医療機器を安全かつ効果的に使用できる よう日々努めてまいります。











ご寄附のお願い

当院は、地域の皆様とともに、より 地域に開かれた病院づくりを進めていく ため、寄附を受け入れております。

皆様のご支援・ご協力を賜りますよう お願い申し上げます。

●寄附の使途

ご寄附の趣旨に沿って、当院の運営のための機器購入や臨床研究、 スタッフ育成など、幅広く活用させていただきます。

●寄附のお申し込み・お問合せ先

兵庫県立尼崎総合医療センター 総務部総務課 〒660-8550 尼崎市東難波町2-17-77 TEL.06-6480-7000(代表)







マスク着用のご協力をお願いします

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外来患者さんをはじめご来院の方には、マスクの着用をお願いしているところです。

入院中の患者さんにつきましても病室外に出る際には、医学管理上マスク着用が困難と判断した場合を除き、マスクの着用をお願いすることとしました。

このため、入院時にはマスクの準備をしていただきますようご理解とご協力をお願いします。





面会禁止のお願い

当院では面会を全面的に禁止しております。

なお、患者さんの着替えなどの荷物の受け渡しは病棟職員が対応しますので、 防災センターにお声がけください (11時~18時)。

ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

病院敷地内及び 敷地の周囲での禁煙の徹底について



このたび、県の受動喫煙の防止等に関する条例が改正され、令和元年7月1日より一部施行されました。 当院においては、これまでより敷地内禁煙の遵守に取組んできましたが、禁煙の範囲を、敷地内に限らず、 敷地の周囲にも拡大しております。

また、紙巻式タバコ、加熱式タバコに加え、電子タバコについても禁煙の対象としておりますので、 ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。







早いもので、今年も折り返し地点の6月となりました。

春から一気に夏を感じさせるような暑さの日もあり、コロナにも注意

しつつの体調管理がほんとに難しいですね。梅雨のこの時期は、暑さのわりに湿度が高く、体内に熱や水分・老廃物がたまりやすいとされているそうです。利尿作用のあるウリ科の野菜や胃腸を元気にする豆類など、旬の食材をおいしく食べて、暑い夏に備えたいと思う今日この頃です。(T.A)





兵庫県立尼崎総合医療センター

Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町二丁目17番77号 TEL 06-6480-7000(病院代表) FAX 06-6480-7001

URL: http://agmc.hyogo.jp/

兵庫県立尼崎総合医療センター

